

## 歳入歳出予算の概要

平成31年度下水道事業特別会計歳入歳出予算の総額は、14億5,500万円で前年度の19億8,700万円に比べて5億3,200万円の減額となり、伸率は26.8%の減となっています。

歳入については、分担金及び負担金が2,624万円で前年度と比べ1,202万円の増（対前年度伸率84.5%増）、使用料及び手数料は3億4,018万円で供用開始区域の拡大と使用料の改定により前年度と比べ6,247万円の増（同22.5%増）となっています。国庫支出金は1億6,830万円で前年度と比べ1億9,555万円の減（同53.7%減）、町債は3億5,890万円で前年度と比べ3億3,180万円の減（同48.0%減）となり、これらは平成29年度から平成30年度の2か年継続事業で実施した、雨水管整備工事などの終了に伴う工事請負費の減によるものとなっています。また県支出金は494万円で公共下水道維持管理事業の調査委託料に係る新たな負担金となっており、一般会計繰入金は5億3,644万円で前年度と比べ8,238万円の減（同13.3%減）となっています。

歳出については、総務費が1億9,791万円で前年度と比べ978万円の増（同5.2%増）、事業費は5億8,479万円で工事請負費等の減により前年度と比べ5億7,108万円の減（同49.4%減）となっています。また、公債費は6億7,010万円で前年度と比べ2,930万円の増（同4.6%増）となっており、歳出の86.3%を事業費と公債費が占めています。

## 最近年度予算額

(単位:千円)

年 度	歳入歳出予算	平成27年度を100とした指数	対前年度伸率
平成27年度	1,721,000	100.0	7.4 %
平成28年度	1,763,000	102.4	2.4 %
平成29年度	1,825,000	106.0	3.5 %
平成30年度	1,987,000	115.5	8.9 %
平成31年度	1,455,000	84.5	△ 26.8 %

## 歳入歳出予算 前年度対比表

(歳 入)

(単位:千円 %)

款 別	平成31年度		平成30年度		比較増減	対 前 年 度 伸 率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1. 分担金及び負担金	26,241	1.8	14,226	0.7	12,015	84.5
2. 使用料及び手数料	340,184	23.4	277,710	14.0	62,474	22.5
3. 国庫支出金	168,300	11.5	363,846	18.3	△ 195,546	△ 53.7
4. 県支出金	4,935	0.3	0	0.0	4,935	—
5. 繰入金	536,435	36.9	618,813	31.1	△ 82,378	△ 13.3
6. 繰越金	20,000	1.4	20,000	1.0	0	0.0
7. 諸収入	5	0.0	1,705	0.1	△ 1,700	△ 99.7
8. 町債	358,900	24.7	690,700	34.8	△ 331,800	△ 48.0
歳入合計	1,455,000	100.0	1,987,000	100.0	△ 532,000	△ 26.8

※構成比は端数処理の結果、計が符合しない場合があります。

(歳 出)

(単位:千円 %)

款 別	平成31年度		平成30年度		比較増減	対 前 年 度 伸 率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1. 総務費	197,913	13.6	188,132	9.5	9,781	5.2
2. 事業費	584,787	40.2	1,155,864	58.2	△ 571,077	△ 49.4
3. 災害復旧費	200	0.0	200	0.0	0	0.0
4. 公債費	670,099	46.1	640,803	32.2	29,296	4.6
5. 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6. 予備費	2,000	0.1	2,000	0.1	0	0.0
歳出合計	1,455,000	100.0	1,987,000	100.0	△ 532,000	△ 26.8

※構成比は端数処理の結果、計が符合しない場合があります。